

都留 まちかど 今昔

まちは変わっていきます。人もまた、
変わります。過ぎ去りし日の写真と、
現在の写真を並べてみましょう。
何かが、見えるかもしれません。



大正末期～昭和初期(1920～1940)頃

両時代の時間経過は、

約80年。



第8回・「大手通り(谷村)」平成23年(2011)

今回は、谷村町の大手通りを映した写真です。

古い写真をみてわかるとおり、大手通りには昔、桜が植えられていました。この桜並木は第二次世界大戦開始頃まで植えられていたそうで、とても見事なものであり、春夏秋冬市民の目を楽しませる風情のものであったようです。写真からも、非常に美しい桜並木であったことがわかります。

そして、写真左手には、現在と同じく裁判所の石垣が見てとれます。石垣と桜の位置関係から、現在の道のほぼ中央にこうした並木があったことがうかがえます。

この「大手通り」の名称は、もともと谷村城の大手門に続く道であったことからつけられたといわれています。この大手通りにこのような美しい桜が咲き誇っていたことが、当時の谷村に城下町としての風格を醸し出していたようにも思えます。

変わらないようにいて、こんなにも違う私たちの身近な風景。時間の流れを感じませんか。

都留市役所開庁日のご案内

月曜日～金曜日 8:30～17:30(祝日は閉庁)

水曜日は市民生活課・税務課のみ 19:00まで開庁

広告掲載欄

広告掲載欄